



## 【R04】「ゆめ広がれ！～キラリひかるよ西郷っ子～」

### 西郷小学校PTA

高島茂雄、大熊秀基、谷口一樹、山上真人、長尾和彦、澤秀樹、前田由貴、鹿野智子、  
加藤久美、平木絵美、沼井佐代子、武藤真奈美、香村由布紀

#### ● 西郷小学校の紹介

西郷小学校は、明治6年(1873年)に上西郷村に設置された、遷善義校を前身としています。地域の発展とともに、校舎の建て替えや移転を行い、明治42年(1909年)から現在の場所に校舎を構えています。今年(2022年)で創立149年になります。在籍児童数は513名(4月時点)で、1年生から6年生まで、各3クラスずつあります。

#### ● 西郷地区の特色

西郷地区の真ん中には南北方向に「板屋川」が流れており、これが西郷地区のシンボリックな存在になっています。西郷小学校の校区も板屋川の流に沿って広がっています。板屋川は、春は桜並木、夏はホタルが有名で、西郷小学校の子供たちもホタルを育てるために、エサとなるカワニナや水質浄化のための牡蠣ガラをまいたり、川沿いの清掃をしたりなど、板屋川を守るための活動を行っています。

西郷小学校の活動には、地域の方々がとても熱心に参加してくれます。登下校時には子供たちの見守りをしていたり、体験授業の講師をいただいたりすることもあります。また、小学校の敷地に隣り合う形で西郷公民館と、JA(農業協同組合)の建物があり、子供たちは時々それらの施設に伺って地域の方々と触れ合いながら、いろいろな活動を行っています。地域と一体になった教育が西郷地区の特徴の1つです。

#### ● 活動紹介

去年、西郷小学校の子供たちで、ゆめ・ひかるというキャラクターを考えました。ここ数年、コロナ禍で学校や地域の行事が満足に開催できない状態が続きましたが、学校からの案内や、いろいろなイベントにおいて、この2人のキャラクターが子供たちの学校生活を見守っています。

今年はあるべく行事を開催したいという思いで、感染対策に苦慮しつつ、いくつかの大きな行事を開催しました。学校行事としては、3年ぶりに全校生徒が一緒に集う形の運動会を開催することができました。また、地域行事としては、西郷地区のみんなが心待ちにしていたホタル祭りを開催し、みんなで優雅なホタルの舞を楽しむことができました。

#### ● 西郷小学校PTAの役割

西郷小学校の活動には、地域の方々の協力がかかせません。西郷小学校PTAは子供たちの保護者として、および地域住民の一員として、学校と地域をつなぐ架け橋となって、今後も地域一体となった子供たちの教育に貢献していきたいと考えています。